

— 団 の 土 地 の 認 定 等

市区町村名

買主 名	主 住 所	所在地 (地番)	面積 (㎡)	地 目	登記 原 因 年 月 日	受 付 年 月 日	売 主			持 割 分 合	住宅地図 の 座 標	調 査 番 号	考 備
							名	住 所	所				
合 計													
処 理													

- (1) 取引された土地を地図上へ記載する中で、「一団の土地の認定等について」(昭和61年4月15日付け61国土利第142号)等から判断して一団性の疑い(又は一団性の要因に至るおそれ)があり、かつ届出等が行われていない一連の土地取引を整理する。
- (2) 面積は、当該取引に係る土地全体の面積であり、買主の取得した面積は持分割合を乗じることにより判断される。

- (3) 登記原因年月日は、売買契約等の成立の日とする。
- (4) 受付年月日は、登記申請の日とする。
- (5) 持分割合は、売主が複数の場合持分割合の合計を示す。
- (6) 住宅地図の座標は、土地の所在を住宅地図の上に色塗りした際の座標を記載する。
- (7) 番号は、調査票における調査番号とする。
- (8) 備考欄には、複数の買手により買い進みが進行し、それらの者が一の事業者又は買手の計画又は意図の下に行動している場合における当該事業者の関係等を記載する。
- (9) 処理欄には、事情の聴取、届出の指導等の講じた措置を記載する。